

あなたが差別・偏見の心をもたないために

学校に少しずつ通えるようになり、友だちと会えて楽しい時間が増えていると思います。ですが、友だちの話を聞いたりテレビやインターネットの情報を見たりして、不安に感じたり「違うのではないか」と感じたりしたことがあるのではないのでしょうか。どうすればいいか一緒に考えましょう。

◎こんな思い、あなたの心の中にはありませんか？



Q. 学校で友だちが咳をした
たら「コロナだ！」と
大声で言っている人が
いました。言っ
てはいけ
ないと思うの
ですが、ど
うしたらいい
ですか？



A. 咳をしたからと
言っ
てそれだけ
で新型コロナ
ウイルスに感
染している
とは言え
ません。そ
の言葉
を言われ
た友だ
ちはき
っと悲
し
か
つ
た
と
思
い
ま
す。
勝
手
な
判
断
で
騒
ぐ
の
は
や
め
ま
し
よ
う。



Q. 友だちの親が勤めてい
る病院に、ウイルスに
感染している人が入院
しているんだって。その
友だちに近づかないほ
うがいいよと言う人が
いるけど本当かな？



A. お医者さん、看護師さん等は、患者さんの命
を救うために一生懸命働いています。感染し
ないように予防し健康管理もしています。
頑張ってコロナウイルスに立ち向かっている
人、その家族を偏見の目で見ることなく、そ
ういう方々を応援し、自分ができ
ることをしっかりやっ
ていくことが大切です。



Q. ネットを見ていたら、
〇〇商店に感染した人
が行っているという書き
込みがありました。みん
なに知らせた方がいいで
すよね？



A. その情報は本当ですか？ その書き込みが
デマだったら、あなたは
その情報を知らせ
たことになり
ます。また、知
らせた情報
によ
って悲
し
む
人
が
い
たら、あ
なた
は
人
を
傷
つ
け
て
し
ま
う
こ
と
に
な
り
ま
す。
自
分
が
発
信
し
た
こ
と
で
ど
う
な
る
の
か
を
よ
く
考
え
て
み
ま
し
よ
う。

差別・偏見の心をもたないためには、正しい情報をもとに考えることが大切です。うわさ話やデマなどに振り回されず、落ち着いて考えましょう。そして、わからないことがあったら、友だちやお家の方、学校の先生など近くの大人に相談して、どう行動するのがよいか、一緒に考えていきましょう。

もしも、身近に話す人がいないときは、相談窓口も利用できます。(24時間 フリーダイヤル)

学校生活相談センター 電話 0120-0-78310 メール gakkosodan@pref.nagano.lg.jp